

UK UK REPORT

New Products

ルアーナ/ジーシー ＜歯科用ユニット＞



ジーシーから1月21日に発売される“ルアーナ”は、患者さんの快適性を追及し、診療室にくつろぎの空間を創造することをコンセプトに開発されたトリートメント&リラクゼーションユニットです。治療はもちろん、口腔内メンテナンスやホワイトニングなど、幅広く使用できる多彩な機能を搭載でき、効率的で快適な診療を実現します。

【特徴】

- ドクターユニットとアシスタントユニットが一体化することでインスツルメント類が視界に入りづらく、患者さんが診療前に感じる不安を和らげます。
- ドクターユニットはフレキシブルなポジションングが可能なカートタイプ仕様。
- チェア部は可動範囲が広く、理想のポジションで診療ができます。また、ゆったりとしたソファ型チェアにマッサージ機能を搭載し、診療だけでなく、リラクゼーションとしても実用できます。

標準価格＝
スタンダードモデル 3,950,000円

ダイソン エアブレード tap /ヨシダ ＜ハンドドライヤー＞



ヨシダから発売された“ダイソンエアブレード tap”は、水道の蛇口とハンドドライヤーが一体となったシンク用ハンドドライヤーです。ダイソン独自のデジタルモーターがシート状の空気を吹き出し、素早く手を乾かします。頻繁に行う手洗いの際に、手を乾かすのに時間がかかる、水滴が残ってグローブを装着しづらいなどの煩わしさを解決します。

【特徴】

- シンク上で洗浄から乾燥まで行えるため、床に水滴を垂らす心配がなく、水回りを衛生的に保てます。
- 2層構造のHEPA フィルターを搭載し、空気中に浮遊するバクテリアやウイルスを99.9%まで除去します。またハンドドライヤーからは常に清潔な空気が吹き出するため、手洗い後の手指へのバクテリアやウイルスの再付着を抑制します。
- スタイリッシュでシンプルなデザインで、化粧室はもちろん、診療室の手洗いコーナーやブラッシングコーナー等に違和感なく設置できます。
- ショートタイプ、ロングタイプ、ウォールタイプの3種を用意。



標準価格＝本体一式 198,000円

クラブロックス 舌ブラシ /ヨシダ ＜舌ブラシ＞



ヨシダから発売中のスイス・Curadent社のオーラルケア製品「クラブロックスシリーズ」に、“クラブロックス舌ブラシ”が新たに仲間入りしました。口臭の元となる舌苔をへら状のブラシでかき出します。また、ブラシ部が適度になるため、余分な力を逃し、舌を傷つけにくいよう設計された舌ブラシです。

【特徴】

- プラスチック製のため、水洗いで簡単に汚れを落とせるので、舌ブラシを衛生的に保つことができます。
- 解剖学的形態に沿った形状のため、嘔吐反射が起きにくく、今まで舌の清掃が苦手だった方にも使用できます。
- シングルブレードとダブルブレードをラインナップし、シングルブレードは日々のお手入れ用に、ダブルブレードは口臭が気になる場合やディープクレンジングを行いたい場合のスペシャルケア用に使い分けて使用することが可能です。

患者参考価格＝オープン価格

My Recommendation

『ユリー』 ＜ヨシダ＞



標準価格＝本体一式 118,000円

PMTCに適した形状のブラシチップとパワーを実現!

今回、ご紹介させていただきます商品は、(株)ヨシダより販売されておりますサブソニックブラシシステム専用ハンドピース『ユリー』です。特徴としては、

- ①4種類のブラシと5色のシリコングリップで各チェアごと専用カスタマイズができます。ブラシもFブラシ(面の清掃用)とMブラシ(裂溝の清掃用)の2種類があり、ブラシのネジ部にテーパが付いているので緩みにくい形状です。
- ②女性の手にしっかりフィットする細身で軽いハンドピースです。
- ③ブラシホルダーが長いので、臼歯の遠心面の清掃が楽に行えます。
- ④本体・シリコングリップ・チップ・ブラシと全て滅菌可能です。

ご使用いただいている衛生士さんのお話では、「ハンドピースが軽いため長時間使用しても手首への負担も少なく、ブラシホルダーの角度が垂直に使用するため口腔内に挿入しやすく、清掃が楽になりました。」とのこと。他にも色々特徴がありますので、詳細につきましては弊社営業担当者にお気軽にお尋ね下さい。

熊本店 営業四課 水洗 正博

歯科医院経営を考える(460)

～ 医院経営の本気度 ～

デンタル・マネジメント・コンサルティング
稲岡 勲

昨年 11 月に長野県伊那市にある伊那食品という会社を見学した。あらゆる寒天に関する食品や薬品を製造しており、国内シェアは 80%、世界でも 15%のシェアを持つという。寒天という限られた商品ではあるが世界のトップメーカーである。寒天は海で取れる「テングサ」が原料で、それを溶かしたり、固めたりして組み合わせを変えて、新しい価値や商品を作りだしている。実に単純な商品であり、食品以外に化粧品、医薬品、医学の研究では細胞培養のために利用されているという。この会社が掲げている経営方針は三つある。一つは「無理な成長は追わない」、二つ目は「敵を作らない」、最後は「成長の種まきを怠らない」この三つだという。48年間増収増益を続けているというから、寒天というありきたりの原料を徹底して研究し商品開発に徹してきたということである。「社員の幸せを実現するための経営」を謳い、創業以来社員をリストラせず、人件費をコストとは見ないという。経営は「社員の幸せを通して社会に貢献する」というのが経営理念だというのが、なかなか理念通り実践することは容易ではない。しかし文字通り徹底して実践しているから凄い。本気度が違うと思う。だから従業員も何の疑いもなく上司の言うことを聞き、行動するという習慣がついているのである。この会社を見学して思うのは、経営の本気度と言うことである。経営理念や社是というものに対する経営者の本気度である。経営者の考えていることと行動が一致しないということが多いが、それが一切ないということである。だから「成長の種まきを怠らない」という方針が徹底されている。従業員それぞれが必死になって考え行動する。それが凄いと思う。経営者の腹が座っているというのか、本気になって考えていることが肌で感じられるということである。経営とは本来そうあるべきなのかもしれないと思う。ある先生から相談の電話がかかってきた。専従者である奥さんが、2 人いる衛生士にそれぞれの給与明細表を間違えて渡してしまい、一人の衛生士が退職すると怒っているのだという。なぜ怒っているのか？聞いてみると、二人とも子育て中であり、従って二人ともにパートとしての扱いではあったはずなのに、一方の衛生士は常勤扱いであり、育児手当まで支給していたというのである。そこでパート扱いを受けた衛生士が不平等であると院長に食って掛かってきたという次第である。問題は院長もそういう扱いをしているという事実を知らなかったことである。つまり給与計算をはじめ、経理全般の診療以外は全て専従者任せになっていたのである。基本的な問題は、院内における専従者の個人的な人間関係が診療所の人事まで影響していたという事実であり、院長は知らなかったというのは理屈にならない。結果的にはそれを許していたという事になる。院長は経営の基本としての「経営理念」を確立し、専従者を含めてスタッフ全員に徹底させる義務がある。その上で、チームワークを育てスタッフの人的成長を促すというマネジメントが求められる。そのためには誰もが納得できる公平なルールが不可欠である。院長の本気度が試される訳だ。

(つづく)

※玉井ニュース 2016年 1月号より転載。

New Topics

★2016年 UK デンタル新年会！

謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素はひとかたならぬご愛顧を賜り心から厚く御礼申し上げます。

さて、平成 28 年 1 月 9 日の土曜日に、ANA クラウンプラザ ホテル熊本ニュースカイにおきまして、弊社 UK デンタルの新年会を開催させていただきました。7 店舗の社員が熊本に一堂に集結し、また本年採用の新入社員、ならびに特約店メーカー様にもご参加いただき、各店から選抜の余興大会を繰り広げるなど、和やかな雰囲気の中で開催させていただきました。

このような新年会を開催させていただけるのも、ひとえに日頃からご愛顧を賜りますお得意様のお陰でありますこと感謝申し上げます。本年も社員一丸となって皆様方のお役に立てるよう精進して参りますので、ご指導、ご鞭撻の程、何卒宜しくお願いたします。

